

## 平成 31 年度推薦入試

### 言語文化学部・国際社会学部・国際日本学部（仮称）3 学部共通

#### 趣旨

「推薦入試」では、出身学校長の推薦に基づき、大学入試センター試験及び個別学力検査等を免除して、学校長の推薦書、大学入学希望理由書、英語の資格・認定試験のスコア、活動報告書及び調査書等の提出書類と小論文、及び面接を総合評価し、合格者を決定します。

これは、入試の多様化の一環として実施するものであり、本学の特色・専門分野に興味を持ち、高等教育を受けるための基礎学力を確実に身につけた志願者を、学校長からの推薦を受け、選抜するものです。

なお、国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含む。）では、出願が出来るのは、1つの大学・学部に限られます。

## 募集人員

### 【言語文化学部】

#### 言語文化学科

募集単位(専攻言語)	募集人員	入学後の専攻地域	
英語	5人	北西ヨーロッパ ----- 北アメリカ	
ドイツ語	3人	中央ヨーロッパ	
ポーランド語	2人		
チェコ語			
フランス語	3人	西南ヨーロッパ	
イタリア語	2人		
スペイン語	3人	イベリア ----- ラテンアメリカ	
ポルトガル語	2人	イベリア ----- ラテンアメリカ	
ロシア語	3人	ロシア	
ロシア語及びウズベク語 モンゴル語	2人	中央アジア	
中国語	3人	東アジア	
朝鮮語	2人		
インドネシア語 マレーシア語 フィリピン語	3人	東南アジア	
タイ語 ラオス語 ベトナム語 カンボジア語 ビルマ語	5人		
ウルドゥー語 ヒンディー語 ベンガル語	3人		南アジア
アラビア語 ペルシア語 トルコ語	4人		中東
<b>計</b>	<b>45人</b>		

(注1) 「英語」「スペイン語」「ポルトガル語」の志願者は、希望する専攻地域を1つ選択してください。

(注2) 一括して募集している「募集単位(専攻言語)」の各言語ごとの募集人員は1人です。ただし、アラビア語は2人です。

(注3) 合格者(入学手続者)が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は、言語文化学部の前期日程の募集人員に加えます。

【国際社会学部】

国際社会学科

募集単位(専攻地域)	募集人員	入学後の専攻言語
北西ヨーロッパ/ 北アメリカ	2人	英語
中央ヨーロッパ	2人	ドイツ語 ----- ポーランド語 ----- チェコ語
西南ヨーロッパ	2人	フランス語 ----- イタリア語
イベリア/ ラテンアメリカ	3人	スペイン語 ----- ポルトガル語
ロシア/ 中央アジア	2人	ロシア語 ----- ロシア語及びウズベク語 ----- モンゴル語
東アジア	3人	中国語 ----- 朝鮮語
東南アジア第1	2人	インドネシア語 ----- マレーシア語 ----- フィリピン語
東南アジア第2	2人	タイ語 ----- ラオス語 ----- ベトナム語 ----- カンボジア語 ----- ビルマ語
南アジア	2人	ウルドゥー語 ----- ヒンディー語 ----- ベンガル語
中東	2人	アラビア語 ----- ペルシア語 ----- トルコ語
アフリカ	2人	英語
オセアニア	1人	英語
<b>計</b>	<b>25人</b>	

(注1) 「入学後の配属言語」が複数ある「募集単位(専攻地域)」を希望する志願者は、希望する「入学後の配属言語」を1つ選択してください。

(注2) 「募集単位(専攻地域)」の「入学後の配属言語」が複数ある場合は、「入学後の配属言語」ごとの募集人員は最大1人です。ただし、「北西ヨーロッパ/北アメリカ」の「英語」、「イベリア/ラテンアメリカ」の「スペイン語」、「東アジア」の「中国語」、「アフリカ」の「英語」の募集人員は最大2人です。

(注3) 合格者(入学手続者)が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は、国際社会学部の後期日程の募集人員に加えます。

【国際日本学部】（仮称）

国際日本学科（仮称）

募集単位	募集人員
国際日本学科（仮称）	10人

（注1） 合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は、国際日本学部（仮称）の前期日程の募集人員に加えます。

**出願資格**

高等学校若しくは中等教育学校を平成31年3月に卒業見込みで、かつ、志望する学部のすべての推薦要件を満たす者としてします。

ただし、推薦できる者の数は、学部ごとに1校当たり各1名です。

推薦要件

学部	推薦要件
言語文化学部	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 調査書の学習成績概評A段階に属する者</li> <li>2. 英語の資格・検定試験である Cambridge English、英検、GTEC CBT、GTEC for STUDENTS、IELTS、TOEFL iBT、TOEIC / TOEIC S&amp;W、TEAP、TEAP CBT のいずれかにおいて、平成30年3月に文部科学省より公表予定の「CEFR との対照表」で、B2以上を取得している者</li> <li>3. 世界のさまざまな地域の言語と文化を積極的に学ぶ意欲を持っている者</li> <li>4. 外国語の習得に意欲を持ち、外国語科目において優れた成績を残している者</li> <li>5. 出身学校長が責任を持って推薦できる者</li> <li>6. 合格した場合には、必ず入学することが確約できる者</li> </ol>
国際社会学部	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 調査書の学習成績概評A段階に属し、「地理歴史科」で「世界史B」を4単位以上必ず履修している者</li> <li>2. 英語の資格・検定試験である Cambridge English、英検、GTEC CBT、GTEC for STUDENTS、IELTS、TOEFL iBT、TOEIC / TOEIC S&amp;W、TEAP、TEAP CBT のいずれかにおいて、平成30年3月に文部科学省より公表予定の「CEFR との対照表」で、B2以上を取得している者</li> <li>3. 高等学校等において、国際的な課題をテーマとする思考力を重視した探究的な学習や、国際交流に関する活動に取組み、特筆すべき成果を修めた者</li> <li>4. 外国語の習得に意欲を持ち、外国語科目において優れた成績を残している者</li> <li>5. 出身学校長が責任を持って推薦できる者</li> <li>6. 合格した場合には、必ず入学することが確約できる者</li> </ol>
国際日本学部 （仮称）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 調査書の学習成績概評A段階に属する者</li> <li>2. 英語の資格・検定試験である Cambridge English、英検、GTEC CBT、GTEC for STUDENTS、IELTS、TOEFL iBT、TOEIC / TOEIC S&amp;W、TEAP、TEAP CBT のいずれかにおいて、平成30年3月に文部科学省より公表予定の「CEFR との対照表」で、B2以上を取得している者</li> <li>3. 高等学校等において、国際的な課題をテーマとする思考力を重視した探究的な学習や、国際交流に関する活動に取組み、コミュニケーション能力、問題解決力などの国際的な素養を身に付けた者</li> <li>4. 外国語の習得に意欲を持ち、外国語科目において優れた成績を残している者</li> <li>5. 出身学校長が責任を持って推薦できる者</li> <li>6. 合格した場合には、必ず入学することが確約できる者</li> </ol>

## 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、第1次選考（出願書類）、第2次選考（小論文及び面接）により総合して評価します。

### (1) 第1次選考（書類選考）

調査書、推薦書、大学入学希望理由書、活動報告書、英語の資格・検定試験のスコア等の出願書類に基づき、第1次選考合格者を決定します。

### (2) 第2次選考（小論文及び面接）

第1次選考合格者に対して、小論文及び面接を実施します。

#### ①小論文

学 部	実施方法
言語文化学部	その場で与えられた課題について小論文を課します。
国際社会学部	あらかじめ指定された課題図書に基づく小論文を課します。
国際日本学部 (仮称)	その場で与えられた課題について小論文を課します。

#### ②面接

学 部	実施方法
3学部共通	志望理由、高校等までの学習歴、入学後の学修計画、特筆すべき課外活動・社会活動に関し、質疑応答を行います。